

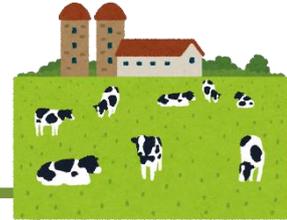
◆ 自給飼料分析の受け付け中です !!

牛の健康を維持し、良質な生乳や肉を生産するために、今年度も6月から6回、自給飼料の分析を受け付けています。

■対象飼料：県内の乳用牛・肉用牛飼養農家または粗飼料コントラクターが生産した自給粗飼料

■分析・評価項目及び分析機関

- ・農業技術研究センター：乾物率
- ・中央家畜保健衛生所：硝酸態窒素濃度



イタリアンライグラス、ソルガム、スーダン、麦類（特にえん麦）、トウモロコシ（特に茎）、青刈りや1番草等の若い牧草は、土壌からの窒素の取り込みが盛んであるため硝酸態窒素が蓄積しやすい牧草です。定期的に測定しましょう。

■申込先：管轄する農林振興センター

お住まいの市町村	申 込 先
川越市、所沢市、飯能市、狭山市、入間市、富士見市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、ふじみ野市、三芳町、毛呂山町、越生町	川越農林振興センター 農業支援部（畜産担当） 049-242-1804
東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町	東松山農林振興センター 農業支援部（畜産担当） 0493-23-8582

■分析機関のサンプル受付日：次表のとおり

実施月	日	月	火	水	木	金	土
6月		14	15	16AM			
7月		12	13	14AM			
9月		13	14	15AM			
11月		15	16	17AM			
1月		17	18	19AM			
2月		14	15	16AM			

※ サンプル受取日は、各農林振興センターが別途調整します!!

■分析結果の通知：収集日からおおむね3週間後になります。